

【 解説 】

50 音表にあてはめて、検討してみる。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	
			□416 ☆691							
	◎782						◎822 △221		☆072	
						□543				

マ	「ま」を表すのに 2 通りの表記があるが、1 と 6 の 2 個は共通しているの で、この 2 個の数が 50 音表中での位置を特定している と考えてみる。
□416 ☆691	

サ	「さ」を表すのに 2 通りの表記があるが、2 が 2 個共通しているの で、この 2 個の数が 50 音表中での位置を特定している と考えてみる。
◎822 △221	

一つの予想を表したものが下表。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	
9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	行
			□416 ☆691							1
	◎782						◎822 △221		☆072	2
										3
						□543				4
										5

頭の記号 (□, ◎, △, ☆) はどの桁の数字を 50 音表の行と段を表すのに使用するかを切り替えるための“スイッチ”として働き、使用しない 1 個の数字を x とすると、

□ → (x · 段 · 行)

◎ → (x · 行 · 段)

△ → (段 · 行 · x) または (行 · 段 · x)

☆ → (行 · x · 段)

のように表されているようだ。

問題の暗号を 50 音表にあてはめたものが下表。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	行	
9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		
◎891			△618		□214			□611		1	段
										2	
										3	
									◎704	4	
					☆495					5	

正解は、「□611◎891☆495□214△618◎704」→「かわのなまえ」  
→2 番の「隅田川」。